

大杉谷

# 風のたより

平成 25 年 12 月 (第 56 号)



== ごあいさつ ==



本年もありがとうございました。

よい年末年始をお過ごしください。

## 所長あいさつ

寒さが一段と身にしみるこの頃ですが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

私は、今年 4 月から自分が生まれ育った大杉谷の出張所に勤務させていただいておりますが、皆様方には色々ご協力を賜り、本当にありがとうございました。

写真は、12日の『古ヶ丸山』です。名カメラマンの野呂君が撮りました。一月前は紅葉で美しかったのに、すっかり冬景色になってしまいました。同じ写真が、13日の中日新聞にも掲載されましたのでご覧ください。

今年も残すはあと半月。『年賀状を書かなあかんあ』『天気のエエ日に大掃除をせなあ』『正月休みに帰ってくる息子のふとんを用意せなあかんわ』『世話になった人にご挨拶に行かなあかんあ』など、これから大晦日までは何となく気ぜわしい日々が続きますが、寒さはこれからが本番です。皆様どうぞご自愛ください。

来年も微力ながら頑張りますので、ご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 年末年始の業務（大杉谷地域総合センター）

年末年始における大杉谷地域総合センターの利用については、25日までに事前申し込みをお願いいたします。

なお、申し込みがない場合は休業いたしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

記

休館日：平成25年12月28日～平成26年1月5日まで（9日間）

## 年末年始の業務（大杉谷出張所）

年末年始の役場業務についてお知らせいたします。

休業日：平成25年12月28日～平成26年1月5日まで（9日間）

婚姻届や死亡届の届け出書につきましては、役場本庁若しくは宮川総合支所の休日夜間窓口にて受付いたします。

緊急時の連絡は役場本庁 Tel 82-3792まで

### 詐欺などの犯罪に注意！

大杉谷でも詐欺未遂事件が発生しております。実際に被害にあって気づいていない方も多くいるそうです。また年々ネタを変えて詐欺が頻発しています。

**おいしい話は疑って！**

最近の事例

- 東京オリンピックチケット詐欺
- 中京放送を語る詐欺
- 投資詐欺

- 振り込め詐欺
- オレオレ詐欺 等々

お気をつけてください。

### 人口の動き（前月比）

住基人口	世帯数
268	147
(±0)	(±0)
-----	
男	女
113	155
(±0)	(±0)

### 年末のトイレ汲み取りについて

トイレの汲み取りを年内に済ませたい方は、12月20日午後5時までにご連絡ください。

Mori環境サービス 82-1866

大杉谷出張所 78-3001



## 集落支援員あらいの諸行無常な日々

突然ですが 12 月末をもちまして退任させて頂くことになりました。

1 年 2 ヶ月の活動期間中は地域の皆様には暖かく見守って頂き、心より感謝申し上げます。

活動期間中は、まずは地域を知ること、地域の方々に自分のことを知って貰うことを基本に巡回等を行ってきました。他所からきて右も左も分からぬ中、地域の行事に参加したり、地域の皆様と話をする中で、集落機能の低下を目の当たりにすると共に、都市部にはない人と人のつながり、共同体の素晴らしさを感じました。

自分は 10 代の頃から世界の貧困問題や食糧問題に関心があり海外にばかり目を向けてきました。その中で私がこれまで見てきた海外の国でも過疎化の問題が顕著になってきました。田舎の集落に暮らす若者が職を求め都市部に人口が集中し、スラム化や貧困問題へと発展し、今や過疎化は世界共通の社会問題です。どうしたら地域の古き良き伝統や文化を守りながら、楽しく幸福に共同体を維持できるのだろうかと考え続けてきました。

私は大杉谷へきて日本にもまだこんな豊かな暮らし、暖かい共同体があるのかと感動しました。限界集落と呼ばれ、消えなくなりそうな地域や集落にこそ、これから未来を生きていく次世代が忘れてはならないことがたくさん残されているのだと思います。

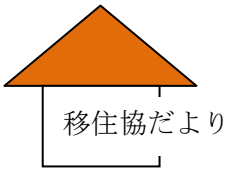
豊かな資源を生かしてここで自活して生きていくことを通じて「山暮らし」「限界集落暮らし」の可能性に挑戦してみたいと考えています。

これからは、大杉谷地域に住民として更にこの地域が暮らし易く、安心して生活を続けていけるよう恩返しできればと思います。

今まで本当にありがとうございました。

そしてこれからも引き続きよろしくお願い致します。





## 古民家リフォーム塾のご報告！

大杉谷移住促進協議会では、地区の過疎化を緩和し、地域の方々が安心して生活が続けられるよう、活動を続けています。

全10回の開催予定のうち第5回までを終え、下の1棟の建物は外観が出来上がってきました。



この塾は、田舎暮らしを望む受講生に大杉谷に来ていただくきっかけをつくり、最終的に大杉谷への移住につなげる試みです。

古民家の修理を学ぶ参加者の中には毎回、夢の実現のために移住先を探す意欲的な方が数名参加しています。大杉谷に初めて来る人もいれば、すでに何回

も訪れて大杉谷の方々との交流に魅力を感じ、ここを移住先の候補に考えはじめた人もいらっしゃいます。

私たちは、やはり最後の決め手には、希望者と地元双方の「人と人とのつながり」が大切だとひしひしと感じています。

どのような方が参加されているか、ぜひ講座現場（久豆：旧ダム管理宿舎）や宿泊先（本郷：福岡宅）で参加者さんに話しかけてみて下さい。普段の大杉谷暮らしのお話などにも、参加者の興味はつきません。

飛び込み訪問は大歓迎です。皆様のご協力が欠かせません。よろしくお願い致します。

大杉谷移住促進協議会（事務局 NPO法人 大杉谷自然学校内）  
会長 大瀬耕二 事務 福岡美恵子  
電話 78-8888 Email [ijyu@osugidani.jp](mailto:ijyu@osugidani.jp)